

令和4年度

病院事業局運営プログラム

評価票

令和5年8月  
病院事業局

# 令和4年度 病院事業局施策体系

## I 第4次山形県総合発展計画の推進

【 】…第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

### 1 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

- (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】
  - ① 県民を守る災害対応力の充実
- (2) 保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現【4-3】
  - ② 質の高い医療の提供
- (3) 総合的な少子化対策の新展開【4-5】
  - ③ 安心して妊娠・出産・子育てできる環境づくり

## II 政策の効率的・効果的な展開の促進

- ④ 県立病院の安定的な運営基盤を実現する経営の改善

# 令和4年度 病院事業局 主要事業実施状況

## I 第4次山形県総合発展計画の推進

### 1 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

#### (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】



### 取組みの成果

#### ① 県民を守る災害対応力の充実

#### 【令和4年度における評価と見直しの方向性】

<行政における計画的な備蓄や災害時医療救護体制等の充実強化>

(評価)

- ・山形県 PCR 自主検査センターの運営、電話診療、オンライン面会の実施等の各種新型コロナウイルス感染症対策（以下「新型コロナ」という。）や、ドクターヘリの運航及び搭載医療機器整備、病院における災害対応マニュアル等に基づく災害訓練、非常電源の確保、災害派遣医療チーム（DMAT）の編成等を実施した。

(見直しの方向性)

- ・新型コロナを踏まえた災害時医療体制について各種訓練を通じて充実強化を図る。

#### 【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
安全、安心、信頼 の医療の提供	1,277,314 (1,701,982)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドクターヘリの運航及び搭載医療機器を整備</li> <li>・各種災害訓練を実施、非常電源を確保、DMATを編成</li> <li>・医療従事者に対して防疫作業手当を給付</li> <li>・中央病院空調設備更新工事を実施</li> <li>・中央病院浸水対策工事を実施</li> <li>・医療機器等を整備</li> <li>・総合周産期母子医療センターを運営</li> <li>・県立病院医療安全研修を実施</li> <li>・がん相談支援センターを運営</li> <li>・総合医療情報システムを改修</li> </ul>	11
感染防止対策の徹底	150,413 の一部 (191,198)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防護資材を確保</li> <li>・病院受付等を業務委託により実施</li> <li>・電話診療、オンライン面会を実施</li> <li>・山形県 PCR 自主検査センターを運営 (検査件数 2,655 件、陰性証明書発行件数 773 件)</li> </ul>	11
計	1,427,727 の一部 (1,893,180)		

(2) 保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現【4-3】



取り組みの成果

② 質の高い医療の提供

【令和4年度における評価と見直しの方向性】

<医療従事者の安定的な確保>

(評価)

- ・民間主催の臨床研修医ガイダンスへの参加や、民間の求人サイト等を活用した情報発信に取り組むとともに、大学からの臨床実習の積極的な受入れにより、医療従事者の確保を図った。
- ・各職種の仕事紹介や募集情報等を一元化した、本局独自のリクルート総合サイトを活用し、情報発信を強化した。

(見直しの方向性)

- ・学生等に対するオンラインに対応した採用活動の取組みを推進するとともに、新型コロナの5類感染症への移行を踏まえ、中止していた対面でのガイダンス等への参加を促進する。また、リクルート総合サイトをさらに活用し、積極的かつ効果的な情報発信を強化する。

<適時適切な医療を提供できる体制づくり>

(評価)

- ・新型コロナに対応するため、電話診療、オンライン面会、AI問診を実施するとともに医療機器の整備、専門技術職員の県施設間での派遣、医療従事者に対する防疫作業手当の給付及び宿泊場所確保を実施した。
- ・河北病院において山形県PCR自主検査センターを運営し、県民・企業の方々の不安解消や社会経済活動を支援した。
- ・河北病院でデジタルX線撮影装置を更新した。
- ・こころの医療センターにおいて精神救急患者の24時間365日受入れ体制を取り、精神科医療提供体制の充実を図った。
- ・救急医療体制の強化を図るため、円滑な救急搬送患者の受入れの徹底、手術室の効率的運用を実施した。
- ・新庄病院改築整備事業について、本体工事を継続して実施した。

(見直しの方向性)

- ・新型コロナの5類感染症への移行も踏まえ、医療従事者の確保、病院間連携、医療機器や医療資機材の整備を行うとともに、並行して、救急搬送患者の受入れも継続し、救急医療体制の強化を図る。
- ・新庄病院改築整備事業について、開院準備を着実に進める。
- ・こころの医療センターにおいて、専門性を生かした精神科医療を提供する。

<総合的ながん対策の推進>

(評価)

- ・がん・生活習慣病センター、がん相談支援センターにおいて、がん患者及びその家族に対する支援を行うとともに、新たに1名のがん化学療法看護認定看護師を養成し、がん対策の強化を図った。

(見直しの方向性)

- ・引き続き、がん・生活習慣病センター、がん相談支援センターの運営及びがん化学療法看護認定看護師によるがん患者及びその家族に対する支援を実施する。

## 【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
医療を支える人材の確保	1,305,596 の一部 (1,360,103)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間主催の臨床研修医ガイダンスへの参加や民間の求人サイト等を活用した情報発信を実施</li> <li>・リクルート総合サイトを運営</li> <li>・中央病院院内保育所を運営</li> <li>・新庄病院院内保育所を建設</li> </ul>	3
安全、安心、信頼の医療の提供 (再掲)	1,277,314 (1,701,982)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドクターヘリの運航及び搭載医療機器を整備</li> <li>・各種災害訓練を実施、非常電源を確保、DMATを編成</li> <li>・医療従事者に対して防疫作業手当を給付</li> <li>・中央病院空調設備更新工事を実施</li> <li>・中央病院浸水対策工事を実施</li> <li>・医療機器等を整備</li> <li>・総合周産期母子医療センターを運営</li> <li>・県立病院医療安全研修を実施</li> <li>・がん相談支援センターを運営</li> <li>・総合医療情報システムを改修</li> </ul>	3
大学・地域の医療機関等との連携の推進	192,859 の一部 (193,481)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央病院患者サポートセンターにおいて社会福祉士等による入退院支援の強化を実施</li> </ul>	3
新庄病院改築整備の推進	11,505,390 (11,594,778)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院本体建設工事を実施</li> <li>・内装木質化工事を実施</li> </ul>	3
働き方改革への対応	807,739 の一部 (872,653)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師事務作業補助者や看護補助者を配置し、医療従事者の勤務環境を改善</li> <li>・勤務管理システムの導入に着手</li> </ul>	3
感染防止対策の徹底 (再掲)	150,413 の一部 (191,198)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防護資材を確保</li> <li>・病院受付等を業務委託により実施</li> <li>・電話診療、オンライン面会を実施</li> <li>・山形県PCR自主検査センターを運営 (検査件数2,655件、陰性証明書発行件数773件)</li> </ul>	3
高度・専門医療を担う人材の育成	288,610 の一部 (358,236)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医師研修</li> <li>・学会参加、研究調査</li> <li>・手術支援ロボット操作者を育成</li> <li>○認定看護師、専門看護師を育成</li> <li>○医療技術員の専門資格の取得を促進</li> </ul>	3
計	15,527,921 の一部 (16,272,431)		

(3) 総合的な少子化対策の新展開【4-5】



取組みの成果

③ 安心して妊娠・出産・子育てできる環境づくり

【令和4年度における評価と見直しの方向性】

＜妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実＞

(評価)

- ・不妊に悩む方を対象とし、新庄病院で外来診療及び不妊治療を実施した。
- ・中央病院において、総合周産期母子医療センターを運営し、妊娠、出産から新生児に至るまでの高度・専門的かつ総合的な医療を推進し、周産期・救急医療体制の充実を図った。

(見直しの方向性)

- ・引き続き不妊に悩む方の支援を行うため、新庄病院で不妊に関する診療を実施する。
- ・周産期・救急医療体制の充実を図るため、引き続き中央病院における総合周産期母子医療センターを運営する。

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
安全、安心、信頼 の医療の提供 (再掲)	1,277,314 (1,701,982)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドクターヘリの運航及び搭載医療機器を整備</li> <li>・各種災害訓練を実施、非常電源を確保、DMATを編成</li> <li>・医療従事者に対して防疫作業手当を給付</li> <li>・中央病院空調設備更新工事を実施</li> <li>・中央病院浸水対策工事を実施</li> <li>・医療機器等を整備</li> <li>・総合周産期母子医療センターを運営</li> <li>・県立病院医療安全研修を実施</li> <li>・がん相談支援センターを運営</li> <li>・総合医療情報システムを改修</li> </ul>	16
計	1,277,314 (1,701,982)		

## Ⅱ 政策の効率的・効果的な展開の促進



### 取組みの成果

#### ④ 県立病院の安定的な運営基盤を実現する経営の改善

##### 【令和4年度における評価と見直しの方向性】

###### <高度専門医療を担う人材の育成>

(評価)

- ・認定看護師等の医療従事者の専門資格の取得促進、学会への参加、研究調査等の医師研修の実施により人材の育成を図った。

(見直しの方向性)

- ・高度専門医療を担う人材育成を図るため、院内外での能力向上研修への参加促進、先進的な病院への派遣研修の実施や院内表彰制度の実施などにより、高度専門医療を担う人材育成を図る。

###### <安定した収益の確保>

(評価)

- ・DPC対応の強化を図るため、DPC分析ソフトの活用等により適正なDPCコーディングを実施した。
- ・新入院患者を確保するため、中央病院における患者サポートセンターを運営し、入退院支援を強化した。

(見直しの方向性)

- ・引き続き適正なコーディングの実施や請求漏れの縮減を図るため、診療情報管理士を中心としたDPC分析を行う。
- ・新入院患者の確保を図るために、引き続き、入退院支援の強化を実施する。

###### <医業費用の効率化>

(評価)

- ・経営コンサルタントを活用し、診療資材の価格交渉やコスト削減に関する提案を踏まえた調達を実施した。

(見直しの方向性)

- ・施設の計画的な維持管理、医療機器の調達方法の検討等により医業費用の効率化の取組みを進める。

###### <個人医業未収金対策の強化>

(評価)

- ・個人未収金対策を推進するために、弁護士事務所へ個人未収金回収業を委託した。

(見直しの方向性)

- ・速やかな支払督促を徹底するとともに、引き続き弁護士事務所への業務委託を実施し、個人未収金対策を強化する。

###### <事務部門の強化>

(評価)

- ・事務部門の専門性を確保するため、医療情報職及び病院経営職を採用した。
- ・新たに2名が病院経営管理士の資格を取得した。

(見直しの方向性)  
 ・引き続き、病院経営職等を計画的に採用するとともに、これまで採用した職員の育成を進める。  
 ・引き続き、病院経営管理士の育成を進める。

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
医療を支える人材の確保 (再掲)	1,305,596 の一部 (1,360,103)	・民間主催の臨床研修医ガイダンスへの参加や民間の求人サイト等を活用した情報発信を実施 ・リクルート総合サイトを運営 ・中央病院院内保育所を運営 ・新庄病院院内保育所を建設	3
高度・専門医療を担う人材の育成 (再掲)	288,610 の一部 (358,236)	○医師研修 ・学会参加、研究調査 ・手術支援ロボット操作者を育成 ○認定看護師、専門看護師を育成 ○医療技術員の専門資格の取得を促進	3
安定した収益の確保	202,297 の一部 (202,919)	・精度の高いDPC請求を実施するため、DPC分析ソフトを活用 ・中央病院における患者サポートセンターを運営し、入退院支援を強化	3
医業費用の効率化	8,835 (9,772)	・医業費用を効率化するため、経営コンサルタントを活用	3
個人医業未収金対策の強化	3,158 (5,475)	・弁護士事務所へ未収金回収業務を委託	3
事務部門の強化	276,811 の一部 (277,695)	・医療情報職及び病院経営職等の採用及び育成を実施 ・病院経営管理士を育成	3
計	2,085,307 の一部 (2,214,200)		